

地域での行事・イベントなど、取材のご連絡
をお待ちしています。企画政策課広報統計係
☎ 0993(76)1508 までご連絡ください。

旬感まちかど

With コロナの宿泊事業者意見交換会



7月14日、市内の宿泊業者を対象に「With コロナに向けた意見交換会」が開催され、国・県・市の支援対策等の講話のほか、意見交換会がありました。意見交換会で参加者は、従業員確保や安全対策、改善点などそれぞれの現状や悩みを打ち明けました。「対策や支援の詳細を知りたい機会になった。同業者とお互いの状況を話せて、同じ悩みや不安を抱えていることが分かった」との声も聞かれました。

モンベルが防護服等資材を提供



8月3日、市と連携協力包括協定を締結している(株)モンベル(大阪市)からフェイスガード100個と防護服1,200着が無償で提供されました。同社創業者の辰野勇会長がリモートで贈呈し、その後本坊市長と会談を行い、今後、防災対策の面でも同社のアウトドアで培った経験や知識、機能的な道具等の活用を通して、連携していくことを確認しました。この無償提供は県内では南さつま市だけです。

河川転落の高校生を発見・通報



日新橋付近で川に誤って転落した男子高校生を助けたとして、南さつま消防署は7月22日、松元正文さんに感謝状を授与しました。

松元さんは6月15日の午後4時45分頃、大雨で増水していた河川で高校生を発見。すぐさま119番通報し、その後自身の軽トラックに積載していたロープの先端を高校生に投げ、消防隊が確保救助するまでの間、流されないようにロープを保持し続けました。

地区住民が学校内の池を清掃



6月28日、内山田地区金気田平集落の壮年グループ「金気田平かたいもんそ会」と市消防団内山田分団員などの13人が、児童たちにきれいな環境で過ごしてほしいと、内山田小学校校内の池(約30㎡)の清掃を行いました。排水ポンプなどを使い水抜きした後、池底に溜まった落ち葉や泥などをかき出すなどして、半日かけて池をきれいにし、プールの水を引いて池の中へ放水し満水にしていきました。